

コミュニケーション教材

SoundingBoard



朝の会に利用

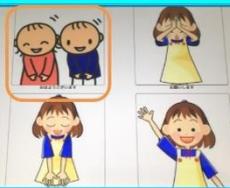


1度タッチすると、音声を再生し終わるまで、タッチしても入力できません。

スイッチ対応モードがあります



できiPadでワンクリックで操作



「Soundingboard」です

1度タッチすると、途中でタッチしても、音声が終わったり、もう一度最初から再生と言うことはなく、録音した音声を最後まで再生してくれます。

利用場面

朝の会で、給食と健康観察の選択肢を作っておいて、選択させました。

Soundingboardは、スイッチ対応モードで動かせるアプリです。「できiPad」で動かすことができます。ワンクリックで、数種類の言葉が使えるのでコミュニケーションに利用しようと、試しました。

「DropTalk」です。

利用場面

帰りの会で「今日の話」を発表するときに、iPadアプリ「DropTalk」を使って、自分で頑張った学習を選んでタッチし、音声にして、自分の気持ちを発表しています。

「DropTalk」です。

利用場面

居住地交流場面で、iPadのアプリ「DropTalk」を使って、自己紹介をしています。自作のタッチペンを使うことで自分で上手に画面をタッチできるようになりました。

おしゃべりスイッチ

約6,000円

おかえり
なさい

行ってきます

困っています

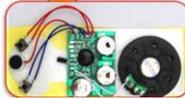
ありがとう



電池
ケース



10秒ボイスレ
コーダーを利用



自作したスイッチで

名前は、「おしゃべりスイッチ」です。

千石電気の音声録音できるボイスレコーダーを使っています。
1個約600円で、10秒間録音できます。

利点

言葉が出るので、相手が気づいてくれます。

自分でボタンを選んで、言葉を選択できます。

たとえば、お礼を言ったり、発表で使ったり、自分の気持ちを言ったり・・・

気持ちが伝わるのは、とてもうれしいことです。

実習先での職員とのあいさつや目標発表、意思表示に自作のVOCAを使いました。

日ごろから学校生活で利用しているものです。意思表示に役立っています。

おにぎりVOCA



10秒ボイスレ
コーダー
を利用



約1,000円

VOCAの代わりに
持ちやすい
押しやすい

おにぎりVOCAです。

これも、先ほどの10秒録音できるボイスレコーダーを利用しています。

利用場面

- ・高等部の授業で、小中学部の児童生徒を招いてカフェを開きました。その時のウエイターの仕事で利用しました。
- ・2つ並べて、遊びを選択しました。
- ・個人に持たせて、コミュニケーションに利用しました。

アイキャンVOCAⅢ



群馬県総合教育センター
アイキャン教材プロジェクト

約10,000円



声が出にくい生徒が利用
大きい声で返事ができるので
クラスの会話の中心になれる！

アイキャンVOCAⅢです。

ワンクリックで言葉を選べるものとしては、1万円と安価です。

5つの言葉を入れることができます。群馬県の教育委員会が、研究していたものです。

利用場面

筋ジストロフィーの生徒で、声が小さくて、教師を通してでないと、友達と話ができなかった生徒が利用しました。

給食時には、みんなの問いかけに、「はい」と言ったり、「ちがうよ」などと、限られた言葉を使って答えました。

利点

みんなで聞ける声の大きさと、返事を返すことができることで、会話が成立します。だから、みんなからの問いかけが増えました。



「トーキングエイド」です。

利用場面

朝の会の「日付」を発表する係です。

トーキングエイドを使って発表します。発表するために、トーキングエイドに、自分で文字を打ち込んで準備をしています。